

特に注意が必要なのは？

【短頭種】

(※犬:フレンチブルドッグ、パグ、シーズーなど

猫:ペルシャ、エキゾチックショートヘア、ヒマラヤンなど)



短頭種の子は、鼻が短く口の中の面積が小さいため、熱を逃がすのが苦手です

【シニア】

年を取るにつれて体温調整のしくみが衰えてきます

心臓病や腎臓病、呼吸器系の病気など持病が原因で、体温調整がしにくくなります



【肥満】

脂肪によって、体の中に熱がこもりやすくなります

首周りに脂肪がつくことで呼吸機能が下がり、呼吸による体温調節しにくくなります

もし熱中症になったら？

ワンちゃんネコちゃんがもし熱中症になったら、**早急に治療することが大切です!**

【応急処置のやり方】

- 涼しい場所に移動させる
- 水分補給をさせる
- 濡れたタオルを掛けたり水をかけて、体を冷やす



Animal Hospital

